ホームページ公開用

令和元年度第３回福岡県八女・筑後区域地域医療構想調整会議　議事概要

１　会議の開催日時及び場所

　日時：令和２年２月２０日　１９時００分～２０時１５分

　場所：八女筑後医師会館　講堂

２　出席委員

　別紙１のとおり（出席者：出席委員１６名、欠席委員なし）

３　議事概要

(1) 福岡県外来医療計画について

以下の配布資料に基づき事務局から説明を行った。

委員からは、資料１－２の様式の項目⑧について、該当しない「休日急患センターへの出務」から、現在実施している「時間外小児救急等」に文言を変更が可能であるかとの意見があった。

また、時間外小児救急は柳川山門医療圏の医師も参加しているため、有明医療圏での会議で伝えてほしいと意見があり、それに対して松尾委員が了承した。

事務局からは、文言の変更は可能であり、内容については、議長と協議したいと意見があった。

資料１－１　福岡県外来医療計画（案）

資料１－２　新規開業に伴う外来医療提供等報告書

資料１－３　医療機器の共同利用に係る計画書

資料１－４　公衆衛生に係る医療の提供状況

(2) 地域医療構想の推進について

以下の配布資料に基づき事務局から説明を行った。

委員からは、資料の医療機関の役割の選択に疑義があり、確認後訂正があった。

また、重点支援区域について、①決定までの期間が極めて短いのではないか、②福岡県の区域は、

１３医療圏なのか、③再編統合は建物数に関係するのかとの意見があった。

なお、八女市東部地区を当てはめることが可能であるかとの意見もあった。

事務局からは、資料に訂正があれば、医療指導課に連絡してもらうよう意見があった。

また、重点支援区域については、①第２回、第３回と順次実施されると思われるので、そのスケジ

ュールに合わせていく、②福岡県域は１３医療圏ごとに区域分けされ、またがる場合はそれぞれの地

域医療構想会議で話し合われると思われる、③再編統合の定義について、国は機能の分化、連携を含

めている考え方であるとの意見があった。

　また、八女市東部地区の件については、国の要件に対象医療機関の概要について記載する箇所があ

り、一般論として重点支援区域として取扱うのは、難しいのではないかとの意見であった。

資料２－１　八女筑後構想区域における２０２５年の具体的対応方針に関する状況

資料２－２　八女筑後構想区域における２０２５年に向けた具体的対応方針の取りまとめ

資料２－３　平成３０年度病床機能報告データ

資料３－１　公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について

資料３－２　再検証対象医療機関リスト

資料３－３　病床機能報告において高度急性期又は急性期病床を持つと報告した民間機関の診療実績リスト

資料３－４　医療機関間の移動距離に関するデータ

資　料　４　重点支援区域の申請について

(3) その他

委員から特段の意見は出なかった。